

鳥取県の遺跡年表

年代	時代	日本の流れ	鳥取県の子な遺跡
	原 始	旧石器時代 かりや採集のくらし 石で道具を作る	しもぎたいきゆうばら 下甲退休原第1遺跡 (大山町) とよしげかのうばやし 豊成叶林遺跡 (大山町) のつみ 野津三第1遺跡 (倉吉市) こなみうえ 小波上遺跡 (米子市) とのがわち 殿河内ウルミ谷遺跡 (大山町) ながやま 長山第1遺跡 (伯耆町)
10,000		縄文時代 土器が作られ始める 弓矢を使い始める 貝塚が作られる	かみふくまん 上福万遺跡 (米子市) めぐみ 目久美遺跡 (米子市) しま 島遺跡 (北栄町) かつらみ 桂見遺跡 (鳥取市) すくなみ 直波遺跡 (鳥取市) ふせ 布勢遺跡 (鳥取市) ・ くりたに 栗谷遺跡 (鳥取市)
B. C 0 A. D		弥生時代 銅や鉄が使われ始める ムラやクニができる	ながせたかはま 長瀬高浜遺跡 (湯梨浜町) いわよし 岩吉遺跡 (鳥取市) あおき 国史跡青木遺跡 (米子市) あみだじ 国史跡阿弥大寺遺跡 (倉吉市)
300		邪馬台国の女王卑弥呼が現れる	あおやかみじち 国史跡青谷上寺地遺跡 (鳥取市) ・ むきぼんだ 国史跡妻木晩田遺跡 (大山町・米子市)
700	古 代	古墳が作られ始める 大和朝廷がほほ国土を統一する	あきさと 秋里遺跡 (鳥取市) いとたに 糸谷1号墳 (鳥取市) ・ ふくいち 国史跡福市遺跡 (米子市) ながせたかはま 長瀬高浜遺跡 (湯梨浜町) ・ こくぶんじ 国分寺古墳 (倉吉市) ・ うまのやま 国史跡馬ノ山4号墳 (湯梨浜町) 本高14号墳 (鳥取市) ・ ろくぶやま 六部山3号墳 (鳥取市) ・ ここおげ 古郡家1号墳 (鳥取市) きたやま 国史跡北山古墳 (湯梨浜町) ・ かみのやま 上ノ山古墳 (米子市) ふせ 国史跡布勢古墳 (鳥取市) ・ とのやま 殿山古墳 (南部町) きぎやま 鷺山古墳 (鳥取市) ・ えんごじ 円護寺27号墳 (鳥取市) いわや 国史跡岩屋古墳 (米子市) ・ おおみどうはいじ 国史跡大御堂廃寺 (倉吉市) ・ さいのうはいじ 国特別史跡斎尾廃寺 (琴浦町) かじやま 国史跡梶山古墳 (鳥取市) ・ かみよどはいじ 国史跡上淀廃寺 (米子市)
		奈良時代 奈良を都とする 東大寺に大仏が作られる	いふきべのとことりひめ 国史跡伊福吉部徳足比売の墓 (鳥取市) いなばこくぶんじ 因幡国分寺 (鳥取市) ・ ほうきこくぶんじ 国史跡伯耆国分寺 (倉吉市) いなばこくちやう 国史跡因幡国庁 (鳥取市) ・ ほうきこくちやう 国史跡伯耆国庁 (倉吉市)
		平安時代 京都に都をうつす	ふにおか 国史跡不入岡遺跡 (倉吉市) ・ みとくさんさんぶつじなげいれどう 国宝三徳山山仏寺投入堂 (三朝町) だいせんじあみだどう 国重文大山寺阿弥陀堂 (大山町) ・ ほうきいちみやきやうづかしゆつどきやうづつほか 国宝伯耆一宮経塚出土経筒他 (湯梨浜町)
1,300	鎌倉時代 武士による政治	倉谷西中田遺跡 (大山町)	
1,600	中世 室町時代 各地で戦いがおこる	おだかじやう 尾高城 (米子市) ・ 県史跡二上山城 (岩美町) ・ 県史跡羽衣石城 (湯梨浜町) わかさおにがじやう 国史跡若桜鬼ヶ城 (若桜町)	
1,800	近世 江戸時代 徳川家康が江戸に幕府を開く	とつとりじやう 国史跡鳥取城 (鳥取市) ・ よなごじやう 国史跡米子城 (米子市) 国史跡鳥取藩主池田家墓所 (鳥取市)	